



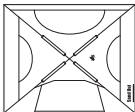

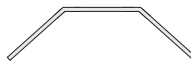

お掃除楽ちん・UVサンシェード No.71205011

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 	メインフレーム×2 (グラスファイバー) 	リッジフレーム×1 (グラスファイバー) コの字型 	ペグ (スチール) 
---	--	--	--



注意

- シェード内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はシェードを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(シェードが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

設営方法

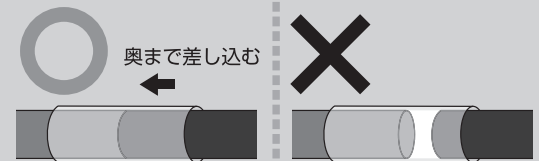
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



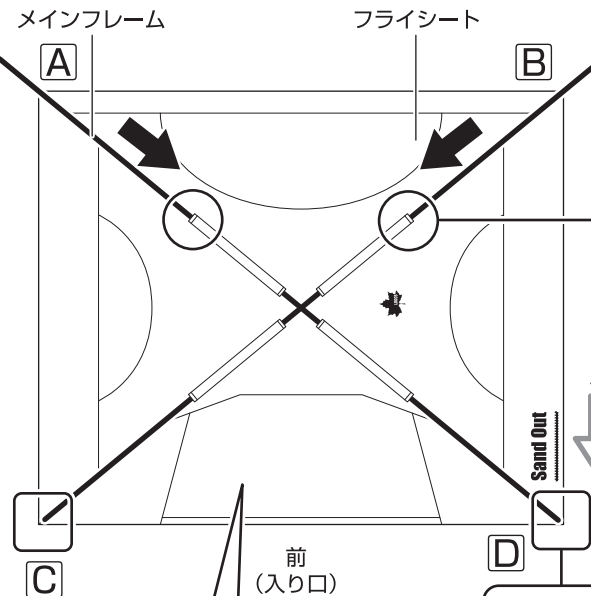
注意

- フレームは、連結部の奥まで確実に差し込む。(差し込みが不十分だと、フレームが破損するおそれ)

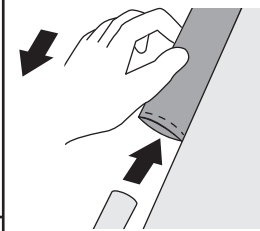


2 フライシートを広げて、メインフレームをスリーブに通す

- スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)
- フレーム先端にリングピンを差し込む。(2か所)



- ①スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む



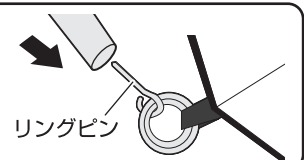
※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部がはっきりにくくなります。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



- ②C/Dのリングピンを差し込む(2か所)

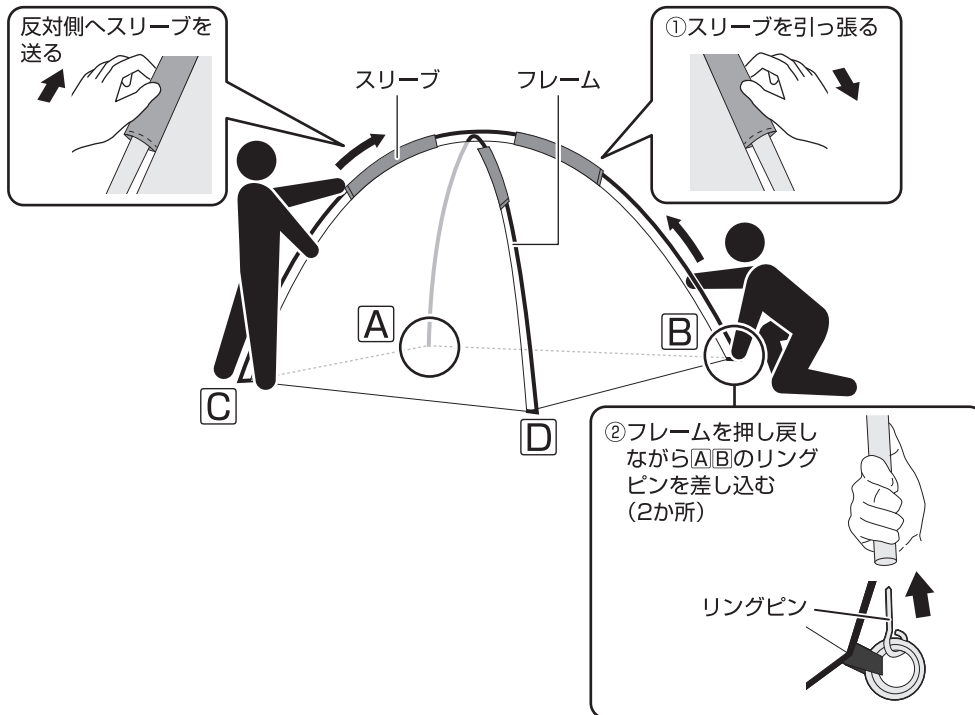


入り口のファスナーを開けておく。
(静電気による生地どうしの密着を解消するため)

続きは裏面を見てください。

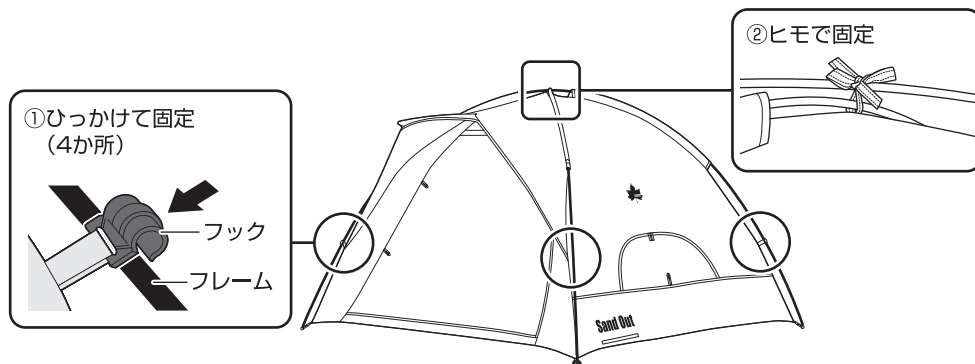
3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にリングピンを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



4 フライシートのフックをフレームにひっかけて固定する

● フレームの交差部をヒモで固定する。

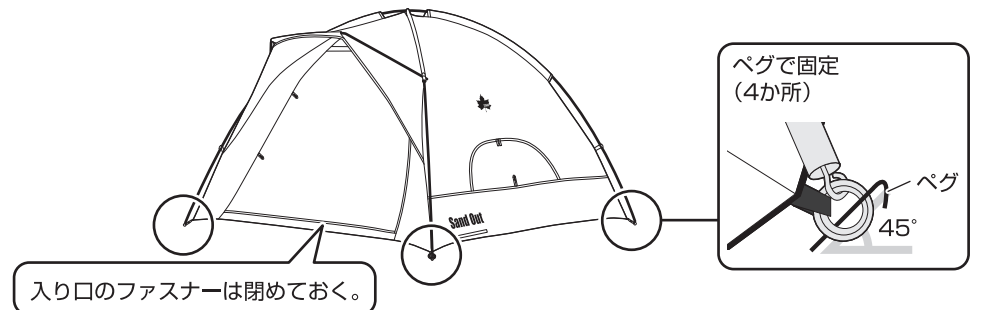


5 リッジフレームをスリーブに通す



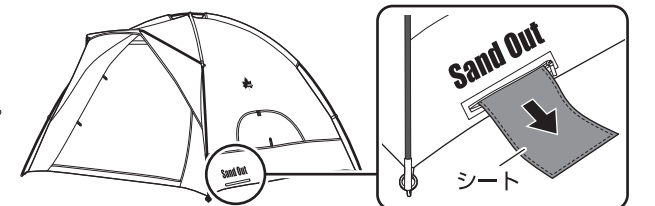
6 ペグで地面に固定する

● ペグは4か所打ち込む。



Point

- 「Sand Out」のファスナーを開けてシートを外に出すと、シェード内部に溜まった砂などを掃き出すことができます。



- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしてください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶



Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com